

福祉学習のご案内

～豊かな福祉の心を育み、みんなが支え合えるまちづくりを目指して～

目的

私たちの地域で、みんなが幸せに暮らしていくためには、何をしたら良いか。福祉～ふだんの・くらしの・しあわせ～を実現するにはどのようにすれば良いか。他人の生活課題を「他人事」とするのではなく、「自分事」として身近な福祉課題を意識してもらうきっかけを作り、そのことについて友達や先生、保護者、地域の方々と共に考え、豊かな福祉感を醸成することを目的として活動しております。

学習例

- ・体験学習の目的、注意事項等の説明
- ・ふくしの心を育む動画視聴
- ・車イス体験、高齢者疑似体験、手話体験（各班に分かれて実施）
- ・意見交換
（実際に体験してみてどう感じたのか。また、どのようにすればその人は助かるか等）
- ・全体発表（各グループ1～2名ずつ）
- ・まとめ

※こちらの例は2コマ（90分）で過去に実施した内容です。

流れ

STEP①学校内で授業計画の検討

- ・何を学んで欲しい、どんな体験をして欲しい等の検討

※内容によってはご要望にお応え出来ない場合もございます。予めご了承ください。

STEP②大川市社協へ相談

- ・ご担当の先生と直接お打ち合わせをさせていただきます。
- ・授業時間、学習内容や流れ等を検討いたします。

※相談は、福祉学習実施の原則1ヶ月前までとさせていただきます。

体験の様子



車イス体験



高齢者疑似体験



手話体験

【お問合せ】

社会福祉法人大川市社会福祉協議会
住所：大川市大字上巻405-1
TEL：0944-86-6556
FAX：0944-86-6485
MAIL：fukushi@okawa-syakyou.or.jp

令和4年度福祉学習実績

○令和4年6月 大川小学校5年生 44名

学習内容：福祉に関する動画視聴、高齢者疑似体験、車イス体験、手話体験

○令和4年9月 道海島小学校4年生 9名

学習内容：高齢者疑似体験、車イス体験、視覚障がい者体験、手話体験

○令和4年10月 道海島小学校4年生 9名

学習内容：当事者の方との交流（講師：大川大木視覚障害者福祉協会 宇木 稔さん）

○令和4年11月 大川小学校5年生 16名

学習内容：ボランティアについて、ユニバーサルデザインについて

○令和4年11月 田口小学校4年生 35名

学習内容：当事者の方との交流（講師：大川大木視覚障害者福祉協会 宇木 稔さん）

○令和4年11月 宮前小学校4年生 16名

学習内容：高齢者疑似体験、車イス体験、視覚障がい者体験、手話体験

○令和5年2月 筑後地区防災士 34名

筑後地区の防災士の皆さまへ、災害発生に伴う死亡率の高い障がい者や高齢者の身体状況を体験し、災害発生時にどのようなことに困り、そのような方々に対しどのような備えや対応が出来るのかを一緒に考えました。

～福祉学習の様子～

